



冷たい風が吹き、一年で一番寒さが厳しい2月がやってきました。暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続く吐く息も白く、暖かい春の日差しは少し遠くに感じます。天気のいい日や風が少ない日は、縄跳びや散歩に出かけ、出来るだけ体を動かして寒さに負けない体づくりを心がけていきたいと思います。また、この時期ならではの自然現象に興味を示す子ども達。毎日のように「今日は寒いで氷作れるんやない?」「毛糸も入れると模様になるんだって」と絵本や図鑑を通して知ったことを実際にやってみたいと探求心が芽生え始めています。今年度は雪があまり降らず、なかなか氷作りをすることができませんが機会をとらえて子ども達と自然の変化する不思議さや面白さを共有していけたらと思います。

また、引き続き冬の健康生活に留意し、寒さに負けず元気に過ごせるようにしていきます。風邪や感染症にもまだまだ気を付けていきたいですね。手洗い・うがい・鼻をかむなどの大切さを知らせる中で、健康で清潔に過ごす習慣が身につくようにしていきたいと思います。



◎鬼見学楽しかったね!

先月、玉性院の方へバスに乗って鬼見学に向かいました。きりん組さんは、初めての鬼見学ということで行く前からドキドキ・ソワソワ落ち着かない様子。でも、公共のバスに乗っての移動ということもあり、バスから見える景色に大興奮で楽しい気持ちのまま向かうことができました。実際に見てみると、大きい鬼のオブジェではありましたが、あまりの大きさに「うわー、なんだかおもしろいね!」「怖くないね!」とへっちゃらの様子でした。また、駅近くの公園でおやつを食べたり、友達と“はないちもんめ”をしたり、葉っぱや木の実などを拾い集めたりと、いつもと違う雰囲気・場所でルールを守って遊ぶ経験ができたようです。節分の鬼に対しての意識も変わったのではないかなと思います。今月の節分の会が楽しみです。



◎自分で準備できるかな?

毎朝、お母さん達と「いってきます」をした後の子ども達は、お帳面にハンコを押したり、ハンカチを確認したり、上着の後始末をしたり、自分たちで準備をするのが習慣となり、ささっとできるようになってきました。ですが、お家での準備はどうでしょうか。「ナフキン忘れしました。」「だって、ママが入れてなかったから」と教えてくれる子もいます。保育園で使うものは、子ども達が使うものということをクラスではお話ししています。すぐには難しいこともありますが、進級を前に自分の物、自分のこと、に関しては子ども達も一緒に出来るよう、お家の方でも少しずつやってみて下さい。

